



発行所 長洲町中央公民館
副 藤 末
編集者 長洲編集部
印刷所 玉名新聞社

昭和39年度 努力目標 町社会教育

道義心の高揚

今年十月にオリンピックが開かれます。国力を傾けてオリンピックを招致したのは何故でしょうか。

これにはいろんな主張があります。たとえば、日本の理解、スポーツの世界的水準、外貨の獲得、このいづれもが、わたし

たち国民大衆にとつては、やゝ縁のとお話であります。では、何がオリンピックの意義でしょうか。

一、オリンピックによつて国際平和の精神が振起されること。二、国内的には、国民の道義と志気が高揚されること。

三、スポーツ精神が盛んになること。私たちの町では、この二番目の道義心の高揚というべきを、社会教育努力目標にかかげました。

政治教育の振興
(2)広報、視聴覚教育を通じた政治教育の普及
三、道義心の高揚

政治教育の振興
(1)家庭教育と社会的訓練による道義心の高揚
(2)学習による道義心の高揚
(3)オリンピックの精神と趣旨の理解、愛国心の高揚

四、図書館活動の充実
(1)図書の整備、閲覧および館外貸出の充実
(2)巡回文庫を充実し、地区の読書活動の促進

二、国内的に、国民の道義と志気が高揚されること。四月一日派出所長に赴任されました中村村重敏。



町社会教育
努力目標
道義心の高揚

集団思考の習慣を養う 婦人学級

私達は社会生活をしているどんな迷惑を及ぼすか、これら家族という集団、職場集団、地の事柄をよく考えて、自分



(社会教育推進協議会場(六栄地区))

このことは、自分勝手な人間に能があり、集団意識がある。集団

家庭教育は父母の手で
腹赤家庭教育学級開講
「子どもの家庭教育は、私たちには、学習の様子をテープ

お父さんたちの参加が切に望まれる次第である。三十九年度の学習計画は、次

上りと共に全町民の皆様方をおお願いいたしました。しかし今深く感謝致す次第であります。

英語、生花、コーラス
受講生の募集のお知らせ
外国人のえらい人たちに向けて

交通安全都市宣言 長洲町警察官派出所 所長 中村 重敏

実動にはいることになりその発本会則第十條の規定に従い各地16日旧六栄

本会則第十條の規定に従い各地16日旧六栄
交通安全都市宣言
本会則第十條の規定に従い各地16日旧六栄

長洲中学校校長 松本清喜
落成
長洲中学校
落成

- 講師
パイカーさん (荒尾)
林田幸昌さん (村教主事)
生花
美しさは美しくありたい

- 羽田野先生 毎週水曜
第一青年学級
西林みき先生 毎週木曜日
第二青年学級
長尾直子
長洲地区婦人学級
島田喜代
六栄地区婦人学級
長尾邦子
清里地区婦人学級
長尾邦子
腹赤地区婦人学級
コーラス
青年学級 生花の後にコーラ

農家のなやみ

近年農業人口の激減が問題となつて、これは国が近代...

経済課はこの考え方で進んでいる

経済課長 山本 正英

最近日本は「世界経済協力機構」の中に入り、経済的にも...

農協合併 殊に構造改善の制度資金は、農協を通じて融資されますので...

長洲町における商工経営 忘れてはならないことは在来の地元商工業者の繁栄成長である...

青年団 新役員顔ぶれ

各地区の諸団体では、新年度一斉に役員改選がなされ、各役員顔ぶれ決定...

- 長洲第一 青年団役員 団長 和田一快 新町 副団長 村井幸博 梅田...

- 第二青年団役員 団長 山口弘一 宮野 副団長 福田純弘 清源寺...

- 長洲地区 婦人会役員 会長 太田房子 西荒神 副会長 西住優子 上東町...

- 清里地区 婦人会役員 会長 上土井つる江 梅田 副会長 高野幸子 建浜...

- 腹赤地区 婦人会役員 会長 中津海春子 清源寺 副会長 福田満 新町...

クリート・ブロックを本年度中、個人の性格や、好みに至るまで、知悉する「土地者」の強...

- 六栄地区 婦人会役員 会長 中西みづか 塩屋 副会長 池田なつえ 塩屋...

文部大臣表彰 吉田春男 かつて記録は、すべて毛筆でなされていた時代の「書」には...

日本人の美德 郷土を美しく

第一、日本国民は、正直である。期待される身体も、果たして、十分その期待にそええであらうか...

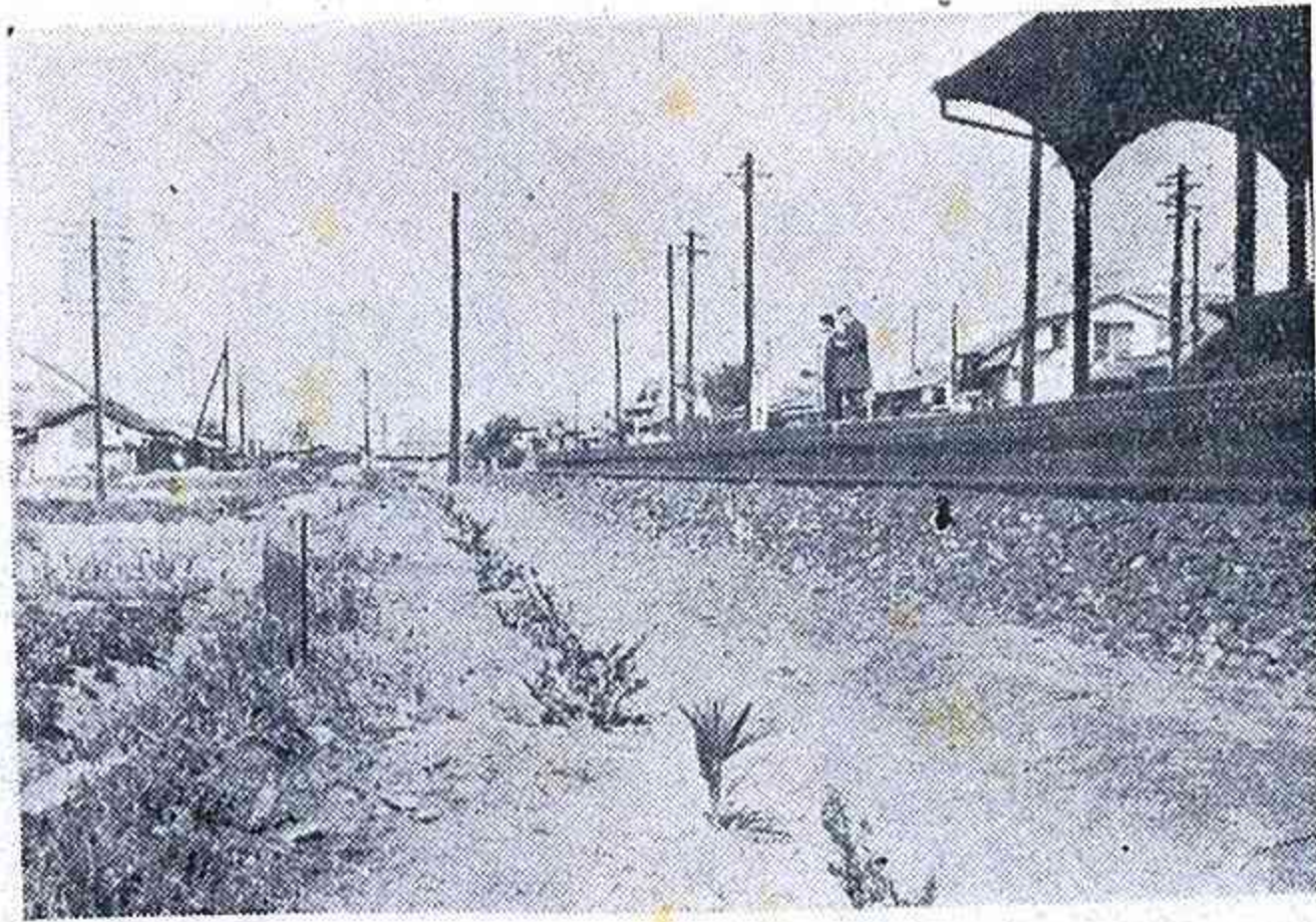
オリソビツクの年を迎え、長所、ホーム二ヶ所、三番ホームの線路下等五ヶ所に計三〇本のサンゴ樹、つじ、シユロ、山茶花、クチナシ等二十種類の花を植樹した。

将来新都市として大きく発展を約束されている長洲町の玄関口長洲駅を訪れる人は、年々多くなるであろうし、その人たちに美しい草花が、きつとよい印象を与えるであろう。

### 長洲駅に植樹

募金10万円で350本

及ぶ土盛りや、翠好会のお好意ある設計や、六栄地区の城戸山子氏からのシユロ百本の寄贈や、その他町民の好意により、駅前二ヶ所、貨物線一ヶ



植樹された三番ホーム

### 駅の緑化にご協力

ありがとうございます

長洲駅長

日々暖かく、お花見の時節と様方の熱意あるご協力にあつかり、立派に完成できましたこと、ここに深く感謝いたします。みなさまの真心からの緑の贈りものは、熊本真内の駅でも、随一のものとなりました。また、長洲町の玄関として誇るべきものとなつたことを皆さんと共に喜びにたえない気持ちでございます。

長洲駅においでの際は、ぜひご覧いただき、よきご意見などよせて下さつて、かわいがつていただきますようお願いいたします。駅職員一同も、今後、より一段と立派なもの育てあげて、ご厚意に報いていく覚悟でございます。

どうもありがとうございます。紙上を拝借して、お礼申し上げます。

### 塩浜物語

郷土の遺跡を訪ねて

朝の六ツから鹹をかきついで、塩浜に、浜におりれば、裸に鉢巻引きしめて、一荷と振り上げて、かえりや、たがいの艶話、ホレライタ、ホレタトサ、夜通し塩カマを焼き続けた、カマタキとんの、ホツとした、気持からでも、とび出した頃であらうか。

お天気ともなれば、一家総出の塩浜作業、男は裸で五尺ベコ女は短カ肌着に腰巻脚絆で、どちらもハダシ、焼く塩砂を物ともせずに、大きいエブリやマガを使つての重労働、イキつくまもなかつたと云う、子供も四年で学校を終え十才

を過ぎれば、一人前の気持で、塩浜に出たと云う。

浜干しとんの掌の皮、それは全く皮が厚く、指の節々には赤半しがあり、切れ目には唐膏を焼きこんで、痛さをこらえ働かした。その貴い手は、今でも老人の手に見ることができぬ。

◎くらし  
手の皮の厚いものは面の皮がうすいと云う、浜干しとんのくらしは、貧乏で、つましい。粟メシにカライ毛塩イワシ。たまご馳走が米五合出しに豆腐一個、左手のひらに豆腐をのせて穴を開けて醤油をさし皆と入れ、海水でこし、濃度計で

今から五十五年の昔沖之洲清源寺平原の海岸沿いに、七〇町歩の塩田が、延々と続いていた。明治十年の頃は上沖之洲の古中島に、二軒釜と云うのがあり、ヨシやアシの茂みには狐や狸も住んでおり、幽霊も人魂も出るに云われた地域であった。後で古釜、新釜、蓬釜と次々に立ち並び廃止前には三軒釜にも及んでいたらしい。

製造法  
まず海水を取入口より塩田の溝に流し込む。塩田にひろげられた黒砂に海水を散布して、太陽熱により水分を蒸発させる。塩分を含んで白く光る砂をツボき上げる。この方法であつた。台湾等の天日塩の方法であらう

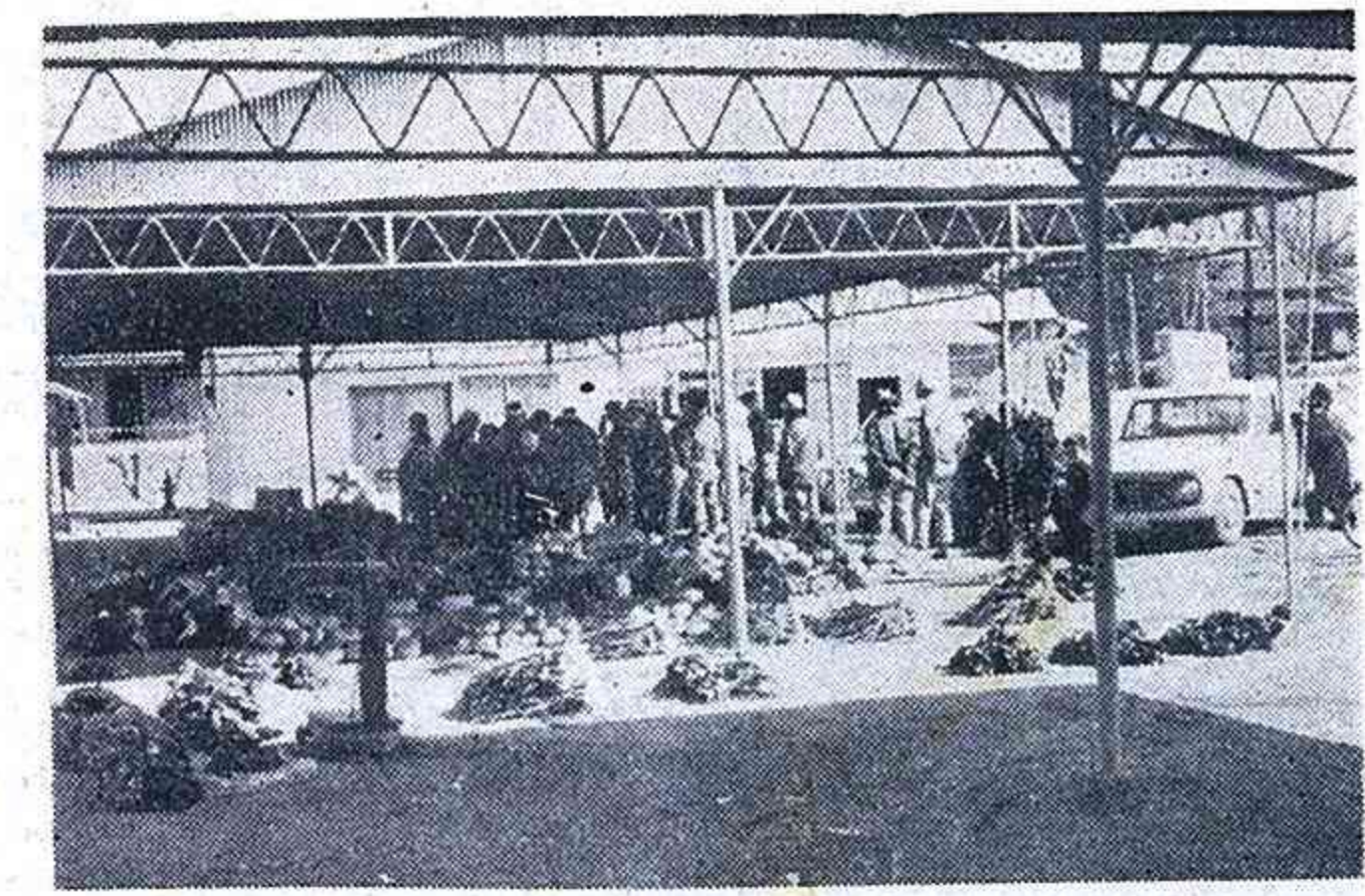
石釜 鉄釜  
旧式の石釜は手頃で丸味の島原石を床に並べシツクイで固めた、二間に九尺深さ五寸位の石釜にサナをつける。シツクイが固まつて始めて塩が焚ける。しかし石釜は時々こわれる。年に四回も築きなおさねばならぬ、これない釜が出来たらと思うのは人情であらう。

古庄九郎氏  
腹赤の庄屋古庄九郎氏は、なかなかの才物で、浜干しの現状にあきたらず色々研究の結果、画期的な製塩法を実施した。それは三位の塩浜に海水をたぐえ、天日で濃度を上げて努力を節約し新たに鉄釜を設けて直接に焚き上げる。この方法であつた。台湾等の天日塩の方法であらう

### 有明青果市場誕生

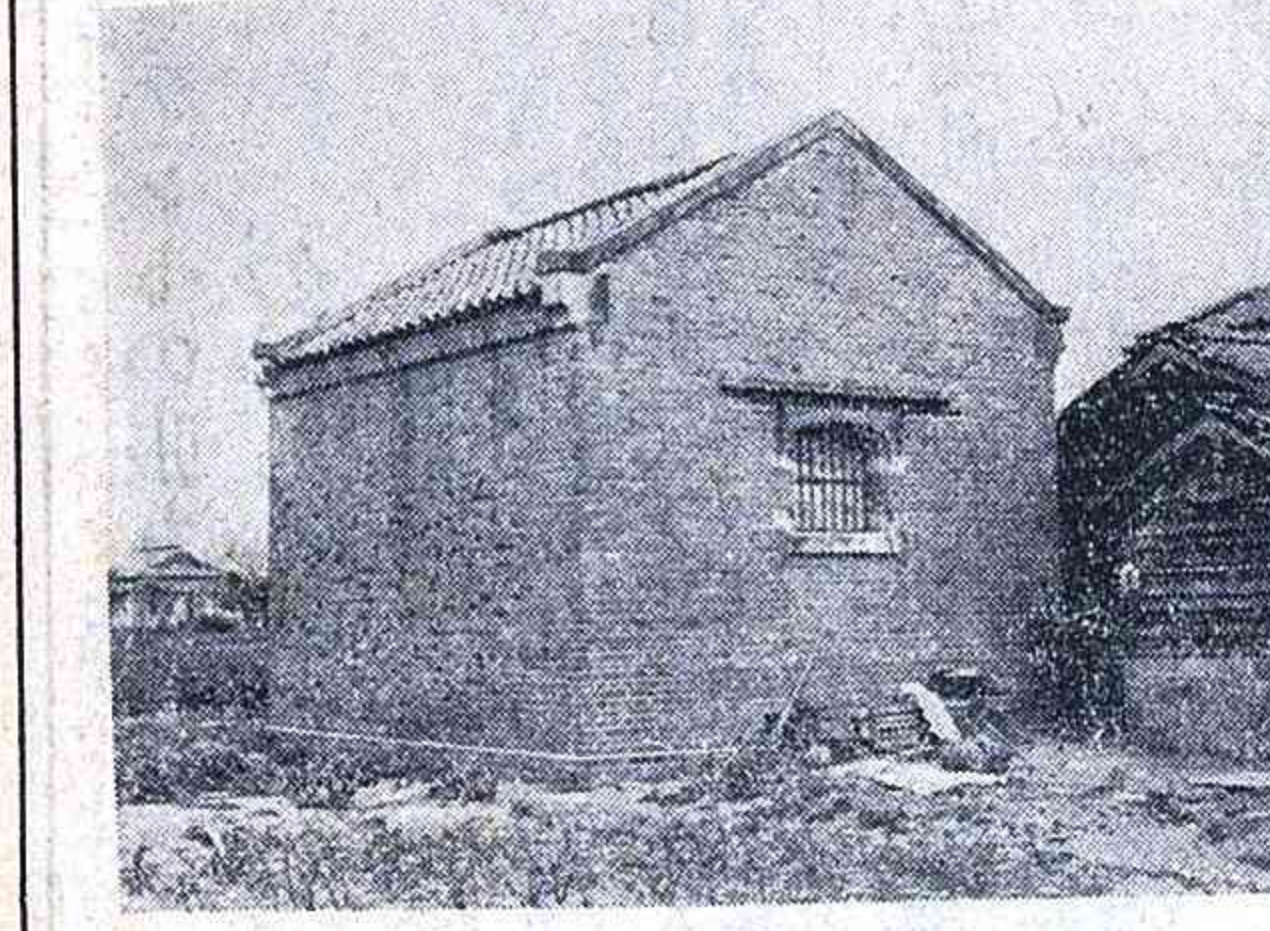
三月十五日 落成式挙行

三月十五日、長洲町建設、合名会社有明青果市場が設立され、同十七日より営業を開始した。取締役社長磯野勝次氏、同専務浜島虎男氏、同常務石原伝



朝の有明青果市場風景

農家に喜ばれている。又、バレできるような希望している。」「イシヨ、夏柑等は島原から航送した。船を通じて出荷され、バナナ等の青果類は熊本市の大町青果に販売が一番隘路になつていたので、ここに市場ができたので、午前三時頃から三輪車で仕入れに行き、サービスに努めている。磯野社長は、「農業普及員に指導してもらつて、年中絶え間ない新鮮な野菜の出荷販売が生産野菜を出荷でき、地元生産のない新鮮な野菜の出荷販売が



赤練瓦の元塩専売所倉庫

西辻重蔵氏  
やはり腹赤の人で西辻重蔵氏、蓬釜と云うのが、これは浜干し法で海水の濃度を上げ鉄釜で焚き上げるので能率もよく他の釜よりも次々と鉄釜に変わつていった。

塩専売所  
年は流れて明治三十八年日露戦争で国の財政が窮乏した時、塩の専売制度が此の地にも実施された。沖之洲の新川附近に約二〇〇坪位の土地を定め周囲に溝をめぐらし石垣を築き当時農利には珍らしい赤練瓦の倉庫が二棟も並らびその偉容は人々の目をみはらせるほどのものであつた(赤練瓦の家は現存)

専売所の塩の買上価格は一〇〇斤につき一円、払下げ価格は二円六〇銭、生産者としてははらばらしい思いである。

### 39年度の重要施策

経済課

一、農協合併を推進し、農業構造を促進すること  
二、商工(中小企業)の経営改善  
三、沿岸漁業の構造改善事業に協力すること

### ありがとうございます

### 長洲中屋体に寄附

### 下宝町の大石利雄氏

亡父初太郎氏の香典返として、長洲中屋内体育館の部品代に落成の予定で建築が進められる一部として五千元を寄附されている。

### 鉄道事故防止の謝礼を寄附

### 中町の田口拓氏

先般、鉄道事故を未然に防止された善行に対し、因縁より謝礼を寄附された。田口拓氏に謝礼を寄附された。それを田口拓氏に受け取られた。

### 小浪

●不知火有明大牟田地区も、四日に新産都市の正式指定。工場敷地の第一区画も完了し、春の海辺に新しい一区画を築いている。将来の長洲町発展の拠点になるであろう。●三十九年度予算で長洲小改築決まる。嘉永川沿いに鉄筋二階建ての新しい校舎が建て、水面に西陽を受けて映える日も近い。●それにしても、明治年間にも建てた旧校舎のろろ旧ぶりはひどかつた。廊下を通るだけでギンギン音をたててゆれ、ある教室では、大きな床が落ちた跡もあつて、よきま今まで大した事故も起らずにすんだのが幸せであつた。

●三十九年度から全面的に家庭教育学級がはじまる。長洲町では腹赤小PTAに文部省奨励学級を予定している。明日の世帯を背負う子供たちの教育は、親たちだけでなく社会の大きな問題だ。●公民館の講堂跡に新しい児童館が建設された。こころを子供たちの楽しい殿堂にしたい。

僅かの自家用の外は家に持帰え、大蔵省は塩田を整理した。えんごも許されぬ、専売所の役人が昼夜巡廻する厳格さであつた。

遠く山鹿、来民、あたりからまで塩を買いに来たこと、放される、ホツとした気持である。

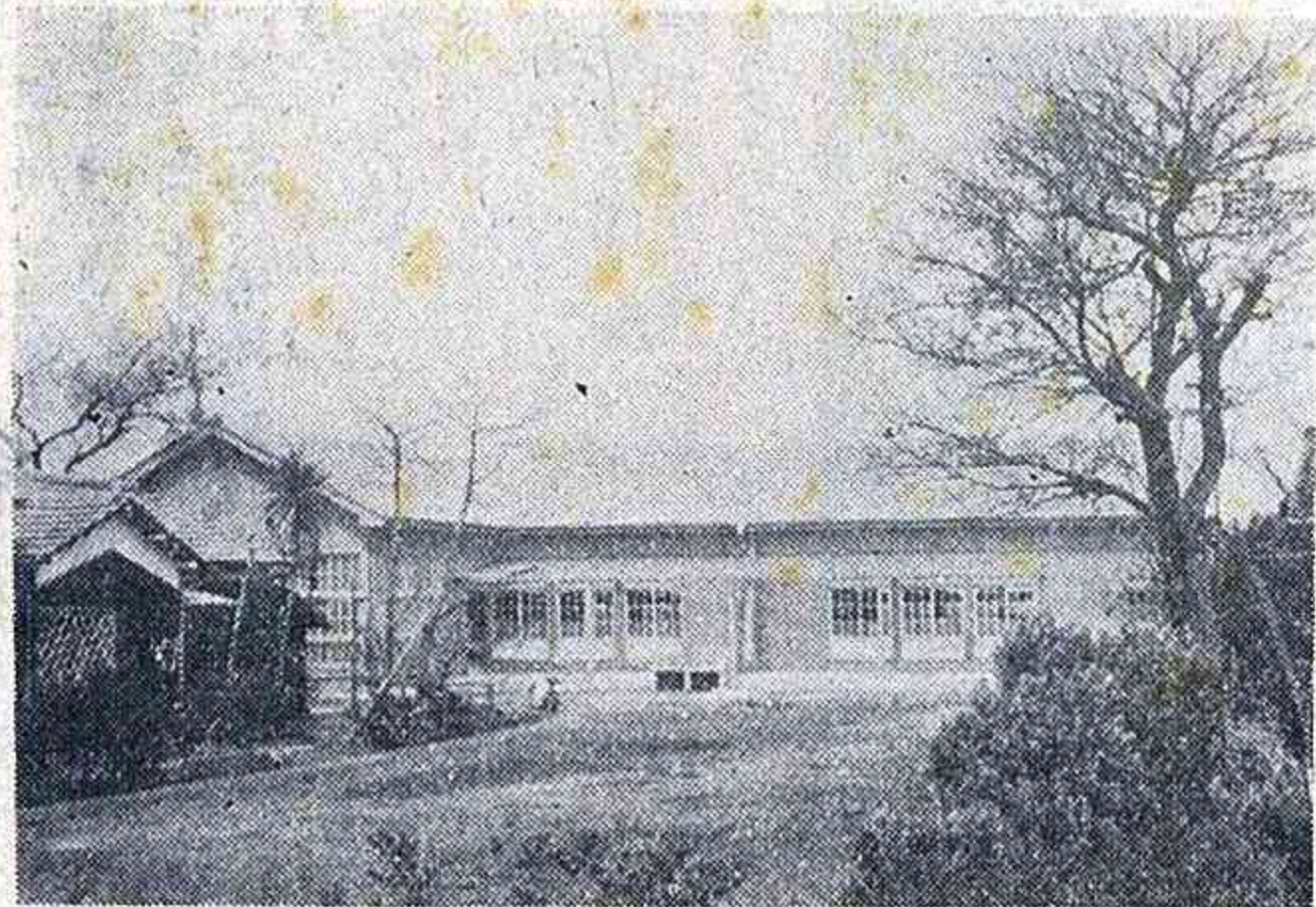
一、補償金が貰える。生産者の着場から熊本、福岡、佐賀方面へ海上輸送をされた、其の岸壁割で、一戸当たり五〇〇円多いも当時としては珍らしいコンクリートで固めた石垣で今も残っている。所長の権原氏はじめ書記会計、検査員が五六人仲仕頭、谷川宇八氏始め土地の仲仕が多数であつた。

塩田廃止  
専売所始つて五年塩田は廃止された理由としては中国や台湾紅海沿岸の天日塩に生産コストの面で対抗できないこと、四の坂出等優良製塩地を残して

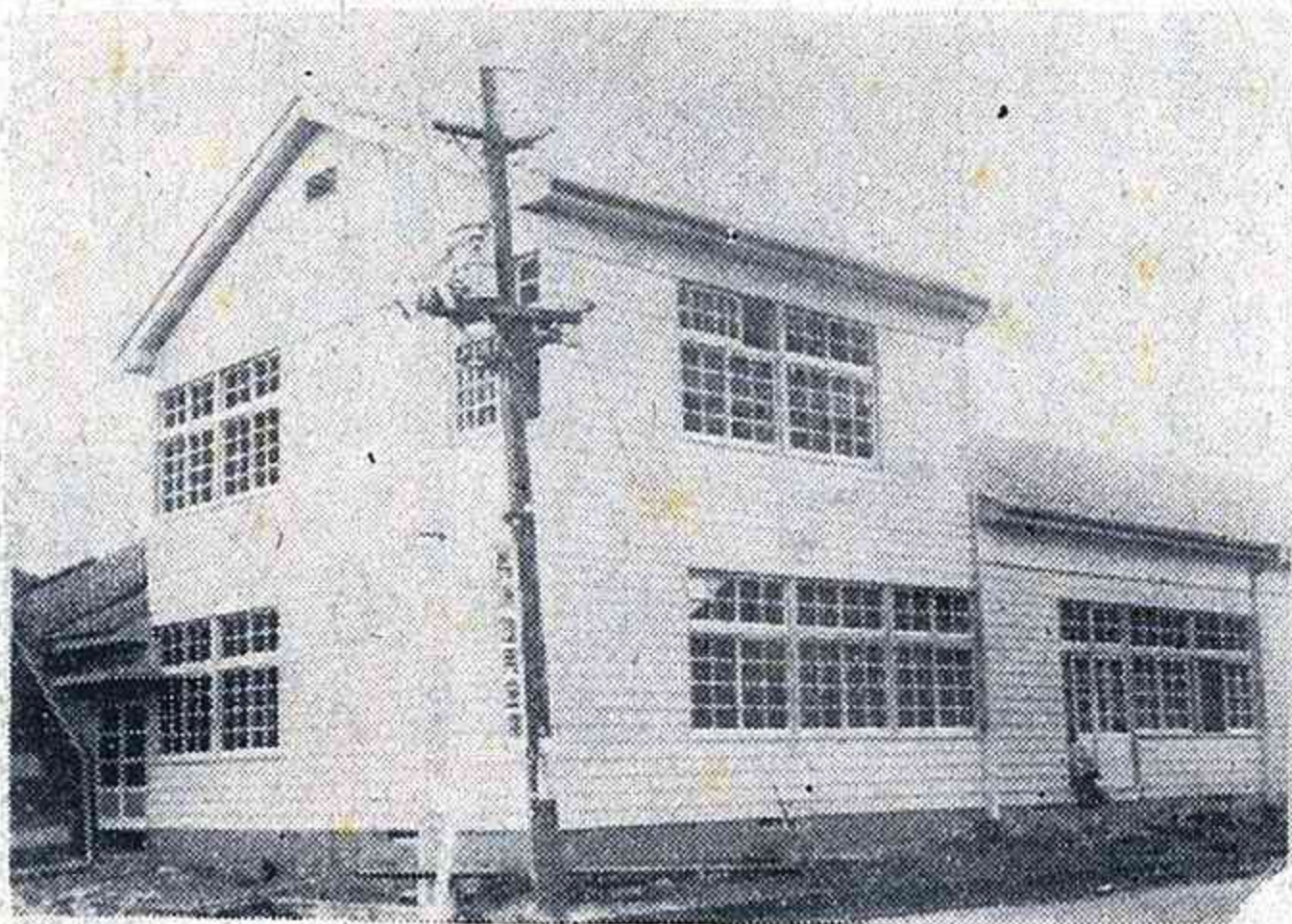
塩も築かねばならぬ、座敷も増築して三三年後には一文も残らなかつた人もあれば、今後一〇年位はカライ毛も出ないだろうと云はれた塩田を雁爪で起し赤土を客土して苦勞した人もあつた。

今の美田がそうして出来た。やがて出現しようとする新産都市のいぶきは三米道路が横切り大工場や市街地化をうけて、変りゆく自然の姿であらうか。(藤末、仕明)

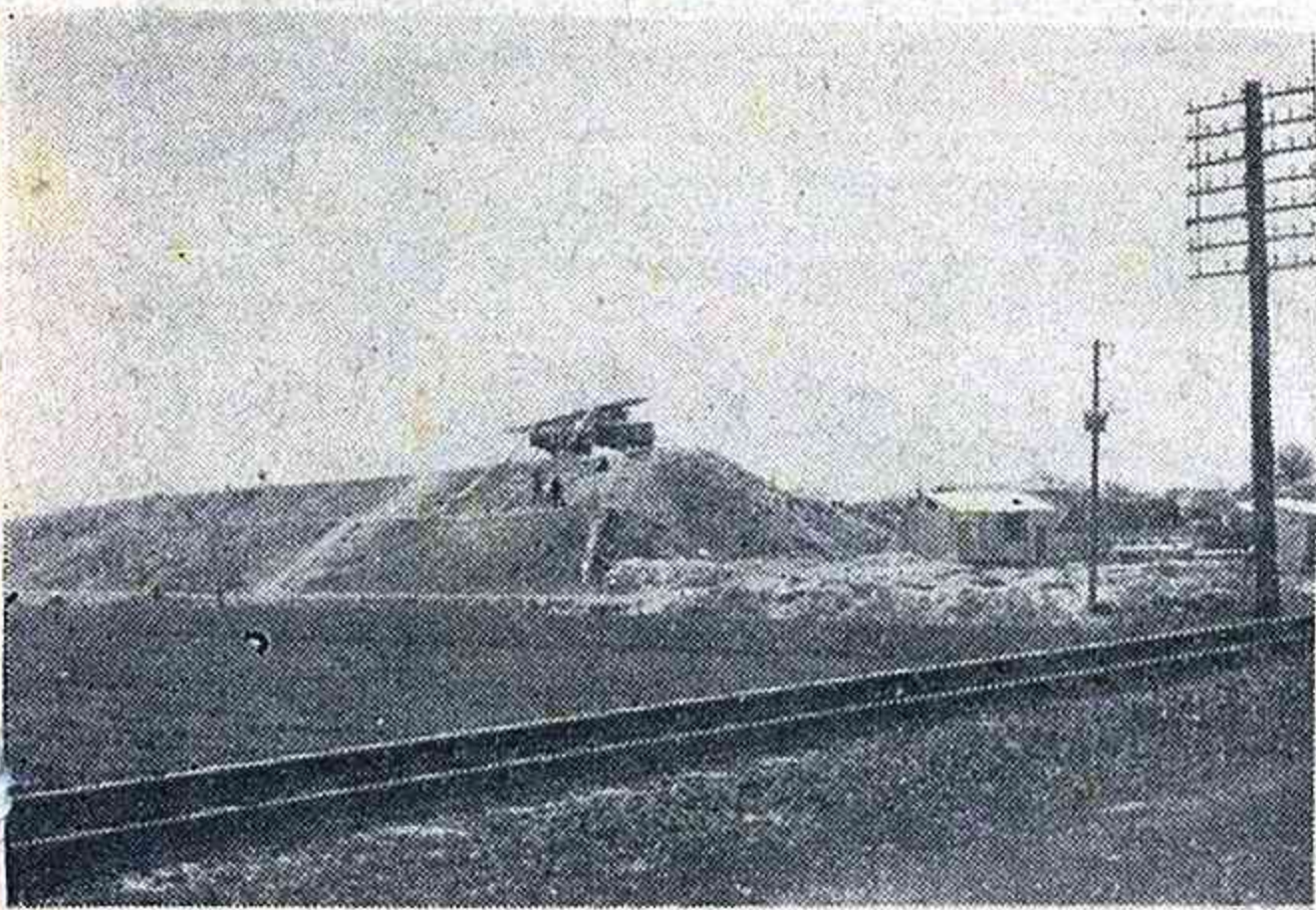
# 写真三題



新装なった第二保育園全景



完成近い児童館



跨線橋建設

## 「公明選挙町宣言」の

### 要望書提出等決める

#### 長洲町公明選挙推進員大会

三月九日、三宝寺に約百名の各町内公明選挙推進員の参加をえて、公明選挙推進員大会を開催した。会場には、ところ狭しと昨年募集した公明選挙ポスターの入選作品が展示され、入選者の表彰式も行われた。

大会は、まづ県大会に出席した報告が、住明地区館長、池田教育委員、今口委員、用木委員により、各分科会毎になされ、引き続き、「公明選挙を本町では、いかに推進すべきか」をテーマにして、六、六討議を行ない全参加者の意見を発表してもらった。そして、林田社教主事の司会で、本町選管委員長他数名の助言者の下に、全体討議をして、大へん大きな成果をあげることができた。

主な意見は、次のようなことである。

一、公明選挙町宣言を行なう要望書を町議会に提出する

二、公明選挙を推進するためには、日頃の政治教育が必要である。それには、青年学級、婦人学級、成、学級等の学習の場で大いにやるべきである。

三、広報長洲やその他の広報手段を利用して、公明選挙の啓発をすべきである。

四、「話し合い」の場をど



明るい町づくりを(三宝寺の会場で)

んどん持てるように働らきかけるべきである。

五、候補者自身の公明選挙に対する自覚や、いわゆる、選挙プロローグの自覚を呼びかける。

なお、町議会は、公明選挙推進協議会が提出した要望書を探した。(菅尾)

#### 西荒神町子供会

### テントの張り方やゲームの講習

四月五日、西荒神町子供会会場で、折悪しく朝からの雨は、世話人内田隆範氏、前田一で、内田氏の家で子供会を開らねん良い企画であり、他の子供会でも、どんどんやっつけばいいと思う。(林田)

#### 七万四拾った謝礼を

### 困った人たちに寄附



熊本第一工業高校二年生で、ていたが、大変感心な話である。沖之洲の竹下信喜君は、去る三月十七日、友人の病氣見舞に行くと途中、鍋小学校前で、七万円の現金を拾った。学校の隣にある鍋駐在所に届けたところ、失い主が現われ、七万円の謝金を出されたが、当然のことではないかと、私しすべきではないかと判断、直ちに駐在所を通じて、困っている人に、あけて下さいといっているとき、このような話をきくと奇附した、新聞にも報道され、くは胸がすく思いがする。



楽しいテント張り風景(長洲港広場)

## 長洲町一般職員配置

昭和三十九年四月一日現在

<p>▲厚生課 課長 馬場 信</p> <p>▲町民課 課長 馬場 好孝</p> <p>▲収入役室 中島 満枝</p> <p>▲税務課 課長 池上 文人</p> <p>▲総務課 課長 吉田 三男</p>	<p>▲建設課 課長 中逸 光</p> <p>▲水道課 課長 豊福 芳人</p> <p>▲経済課 課長 山本 正英</p> <p>▲国民健康保険 梅本 重富</p> <p>▲診療所 所長 泉 和夫</p> <p>▲保育所 園長 浮島三代喜</p>	<p>▲農業者委員会 濱北 豊秋</p> <p>▲選挙管理委員会 菅尾 健一</p> <p>▲議会事務局 下村 政雄</p> <p>▲教育委員会 長嶺 朝良</p> <p>▲小学校 山村ヨシエ</p> <p>▲中学校 森江 豊次</p> <p>▲公民館 館長 藤末 副</p>	<p>町長 古閑 二夫</p> <p>助役 築地 邦輔</p> <p>収入役 福田 康止</p> <p>町長 馬場 健</p> <p>助役 中逸 光</p> <p>収入役 山本 正英</p> <p>町長 西浦 妙子</p> <p>助役 清水 恵美子</p> <p>収入役 藤山 博子</p> <p>町長 宮辺 不二子</p> <p>助役 古庄 智子</p> <p>収入役 中尾 明子</p> <p>町長 浦田 和枝</p> <p>助役 西田 雪美</p> <p>収入役 清瀬 徳子</p> <p>町長 永田 美智子</p> <p>助役 東 敏</p> <p>収入役 小林よし子</p> <p>町長 島津 好子</p> <p>助役 田上シスカ</p> <p>収入役 中林 季</p> <p>町長 隅倉アキエ</p> <p>助役 松高千枝子</p> <p>収入役 土山 一義</p> <p>町長 大久保小枝子</p> <p>助役 谷川アキエ</p> <p>収入役 藤末 一介</p> <p>町長 寺本 友作</p> <p>助役 福田 律子</p> <p>収入役 松島美代子</p> <p>町長 金久美代子</p> <p>助役 下口美代子</p> <p>収入役 船崎 リツ</p> <p>町長 城戸 祐之</p>
---	---	--	---